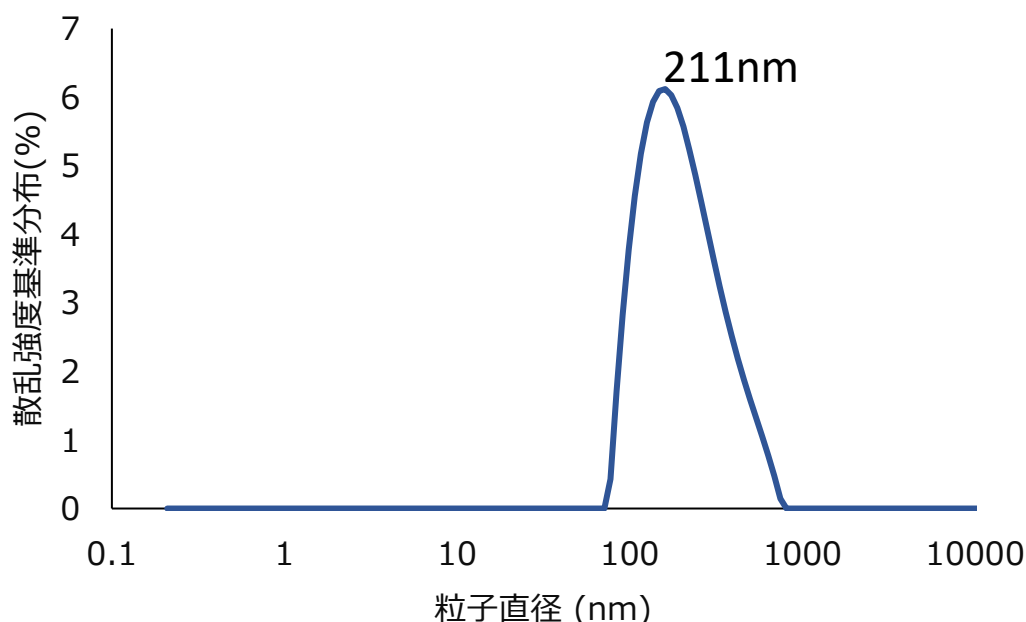


1. 測定条件

超遠心分離機を用いて100,000×g、70分間の遠心分離を3回繰り返すことにより、血清中の細胞外小胞を単離しました。単離した細胞外小胞の粒子径分布を動的光散乱法により測定しました。

2. 測定結果



3. 測定結果から得られる情報

100-1000 nmの粒子径が検出されたことから、血清中の細胞外小胞が単離されたことを確認できました。

(弊所の装置では個数基準の濃度測定はできません)

4. 試験料

お問い合わせください。

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。